

数量公開の説明書

工事名：鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

1. 数量公開とは

工事における数量公開とは、予定価格のもととなる工事費内訳書等から単価及び金額等を削除するなどの加工・編集を施したもの（以下「数量書」という。）を、入札参加者等に対し参考資料として公開、提供するものである。

2. 提供する数量書について

数量公開にあたり提供する数量書はPDFとする。

3. 数量の取扱いについて

数量書は、発注者の工事に関する積算の透明性、客観性、妥当性の確保とともに、入札参加者等の積算、工事費内訳書の作成の効率化に資するために公開、提供するものであり、独立行政法人国立高等専門学校機構発注工事請負等契約規則別記第1号工事請負契約基準第1に定める設計図書ではなく、参考資料（参考数量）として取扱うこととする。

4. 数量書について

(1)数量書の内容及び公開範囲

数量書は、予定価格のもととなる工事費内訳書から、単価及び金額等を削除するなどの加工・編集を施したものとし、原則として全数量を公開範囲とする。

また、工事費内訳書において、数量を一式としている項目の数量を記載した明細書についても、同様の扱いとする。

ただし、軽微なものや任意仮設に係わる数量を記載した明細書については除くものとする。

5. 数量書に対する質問について

(1)本数量書に対して質問がある場合においては、入札説明書に従い質問書を提出すること。ただし、入札説明書等に対する質問書とは区別した質問書とすること。

なお、数量書に対する質問において、数量の差異等に係わる質問については、差異の根拠となる数量を算出した過程を示す資料も併せて提出するものとする。

(2)(1)の質問に対する回答は、入札説明書に従い閲覧に供する。

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
I.管理棟改修			
1.直接仮設			
墨出し		1	式
養生		1	式
整理清掃後片付け		1	式
外部足場		1	式
内部足場		1	式
災害防止		1	式
仮設材運搬		1	式
計			
2.防水改修			
2.1.撤去	集積共		
屋上 塩ビシート防水撤去	平部 加硫コム系シート防水 t=1.2 断熱材t=30共	504	m ²
屋根カバー部 塩ビシート防水撤去	平部 加硫コム系シート防水 t=1.2	32.2	m ²
屋上 塩ビシート防水撤去	立上り部 加硫コム系シート防水 t=1.2	63.2	m ²
屋根防水押え金物部 シーリング撤去	MS-2 10×10	203	m
屋上立上り 防水押金物撤去	アルミ製 L-65×40×2.0	203	m
屋上 防水カッター入れ	シート防水部	203	m
ハラハット カッター入れ	コンクリート面	203	m
屋根カバー撤去	スチールt1.6 1130×1130×H430	10	か所
脱気筒撤去		4	か所
PH3階 屋上点検口蓋撤去	鋼製 600×600×t1.6	1	か所
発生材運搬	積込共	1	式
計			
2.2.改修			
屋上 シート防水改修	既設RC面 平部 合成高分子系ルーフィングシート防水 機械固定工法(SI-M2) 塩ビシートt=1.5	504	m ²
	断熱材:硬質ウレタンフォームt=30共 下地処理共		
屋上 シート防水改修	既設RC面 立上り部 合成高分子系ルーフィングシート防水	63.2	m ²

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
	機械固定工法(SI-M2) 塩ビシートt=1.5		
	下地処理共		
脱気筒	樹脂製 シート防水用	6	か所
屋根立上り 防水押え金物	アルミ製 L-30×15×2.0	203	m
屋根防水押え金物部 シーリング	MS-2 10×10	203	m
屋上 塗膜防水	X-1 平部 既設防水面 下地処理共	18.5	m ²
屋上 塗膜防水	複合工法 X-2 立上部 既設防水面 下地処理共	4.8	m ²
ハラハット天端・立上り 塗膜防水	複合工法 X-2 立上部 既設防水面 下地処理共	194	m ²
屋根カバー PH3階 屋上点検口	SUS304製 t=2.0 1150×1150×H53 ステンレス(SUS304)製 角形 600×600 受材:L-50×50×4 L-100×75×7 接着系あと施工アンカー共	10 1	か所 か所
金物取合シーリング	MS-2 10×10	12.8	m
計			
3.外壁改修			
3.1.撤去	集積共		
壁コンクリート撤去	鉄筋切断共 集積共	1.0	m ³
カッター入れ	コンクリート面 20～30mm (内外両面)	36.4	m
縦樋撤去	硬質塩化ビニルパイφ100 掴み金物(亜鉛メッキ)共	11.5	m
換気塔撤去	W650×D700×H870 CBt100 天端モルタル:W800×600×t30 コンクリート蓋:W800×D600×t60 アルミ固定ガラリ:W300×H500	1	か所
蒸気ピット撤去	W800×H720×t100 コンクリート製 天端モルタル:W800×t30 コンクリート蓋:W800×D500×t100 捨てコン・砕石共	16.0	m
蒸気ヒット カッター入れ	コンクリート面 20～30mm	16.0	m
室外機基礎撤去	1200×600×H300	2	か所
コンクリート舗装撤去	t=120 Fc18-15-25 金コテ タテヨコ共D10@200 目地深さ50@2000 再生クラッシャーランRC-40 t=120	30.0	m ²
7通り 階段撤去	W1500×D2745×H560+196 コンクリート金コテ仕上 砕石t=150 段鼻:ステンレス製ノズリップ(タイヤ入り)W35	1	か所
現場打ちL型側溝撤去	W300+200×H100-200 捨てコンt=50 砕石t=100	1.0	m
アスファルト舗装撤去	t=50 再生密粒度アスファルト混合物 再生クラッシャーランRC-40 t=150	4.0	m ²

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
モルタル樋捲き撤去	t=50	0.3	m ²
足洗い場撤去	W2200×D2050×t120 砕石t=120 洗い場内防水モルタル金ゴテ	1	か所
13-14間 階段撤去	W1500×D2745×H560+196 コンクリート金ゴテ仕上,砕石t=150	1	か所
	段鼻:ステンレス製ノンスリップ(タイヤ入り)W35		
16間通り 階段撤去	W1500×D2745×H560+196 コンクリート金ゴテ仕上,砕石t=150	1	か所
	段鼻:ステンレス製ノンスリップ(タイヤ入り)W35		
コンクリート雨水樹撤去	450角 H=1000 RC蓋付	1	か所
排水管撤去	VP管 φ100	2.8	m
排水管撤去	VP管 φ150	8.0	m
発生材運搬	積込共	1	式
計			
3.2.改修			
目荒し	床面	0.2	m ²
目荒し	壁面	0.2	m ²
異形鉄筋(SD295A)	D10	0.04	t
異形鉄筋(SD295A)	D13	0.02	t
鉄筋加工組立		0.06	t
鉄筋運搬費	4t車	0.06	t
接着系アンカー	差筋用 D10 下向き 総長さ=500程度	9	本
接着系アンカー	差筋用 D10 横向き 総長さ=500程度	56	本
接着系アンカー	差筋用 D10 上向き 総長さ=500程度	9	本
接着系アンカー	差筋用 D13 下向き 総長さ=500程度	6	本
接着系アンカー	差筋用 D13 横向き 総長さ=500程度	4	本
接着系アンカー	差筋用 D13 上向き 総長さ=500程度	6	本
接着系アンカー	D22 下向き 埋込み長さ=180 L=620 ナット付き	9	本
接着系アンカー	D22 横向き 埋込み長さ=180 L=620 ナット付き	14	本
接着系アンカー	D22 上向き 埋込み長さ=180 L=620 ナット付き	9	本
スパイラル鉄筋	6φ-@50 径75	8.7	m
普通コンクリート	FC-21N S-18	1.3	m ³
コンクリート打設手間		1	式

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
構造体強度補正	+3N(FC-21N→24N)	1	式
無収縮モルタル充填	30N/mm2	0.1	m3
無収縮モルタル充填用型枠	両面鋼製	2.8	m
普通合板型枠		14.3	m ²
打放型枠	B種	3.6	m ²
型枠運搬費		17.9	m ²
打放補修	B種 コーン処理	3.6	m ²
外壁既設配管撤去跡 モルタル補修	W=300	100	m
外壁 防水形複層塗材E	W=300	100	m
外壁既設配管撤去跡 モルタル補修	W=500	90.0	m
外壁 防水形複層塗材E	W=500	90.0	m
外壁既設配管撤去跡 モルタル補修	W=1000	10.0	m
外壁 防水形複層塗材E	W=1000	10.0	m
外壁 防水形複層塗材E	凸凹模様 吹付け RC面 下地処理共	182	m ²
通気管撤去跡閉塞	φ100×t200 無収縮モルタル充填	1	か所
旗ポール移設	アルミ製 100φ L=5.0m R階へ移設 (滑車,ロープ,掛金,玉付,掴金物)	1	か所
	受けアングル:SUS製100×100×9 下端受けアングル:SUS製150×150×15 既存座金プレート再利用 SUSホルト:M-12 既存アルミ製バンド再利用 スレンス製後施工アンカー:M-12		
空調室外機コンクリート基礎	2400×1100×H200 コンクリート(18-15-25) タテコ共D10@200W 砕石t=150	2	か所
(舗装)			
土間コンクリート	t=120 Fc18-15-25 金コテ タテコ共D10@200 目地深さ50@2000 再生クラッシャーランRC-40 t=120 不陸整正	12.0	m ²
土間コンクリート	t=120 Fc18-15-25 磁器質タイル150角 タテコ共D10@200 目地深さ50@2000 再生クラッシャーランRC-40 t=120 不陸整正	15.0	m ²
(屋外排水)			
雨水枳	450×450 H475~775	3	か所
排水管	VP管 φ100	16.4	m
(工作物)			
足洗い場	W3750×D2400×H200++100 土間コン金コテ 砕石t150-120	1	か所

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
13-14間 スロープ基礎	外壁面CBt=100 4段 CB面・足洗い場:防水モルタル金ゴテ L6000×W450×H227~480+370 捨てコンW650×t30 砕石W650×t120	2	か所
	立上り:D10@200 基礎:コD10@200 ﾀﾞｲ3-D10 打放し+複層塗材E吹付		
13-14間 スロープ手摺	L6200×H200+550 手摺:ステンレスφ42 2段 支柱:ステンレスφ42@1000	2	か所
計			
4.建具改修			
4.1.撤去	集積共		
ガラス撤去		600	m ²
ガラスブロック撤去	t95	1.9	m ²
アルミ製建具撤去	(枠共)	406	m ²
鋼製建具撤去	(枠共)	15.8	m ²
パーテーション撤去	(枠共)	20.5	m ²
木製建具撤去	(枠共)	137	m ²
建具周囲はつり	RC 15cm 集積共	1,034	m
建具周囲 カッター入れ	コンクリート面 20~30mm 両面数量	2,068	m
建具廻りシーリング撤去		931	m
発生材運搬	積込共	1	式
計			
4.2.改修			
4.2.1.アルミ製建具	特記無き限り、枠見込み70、 耐風圧性:S-5、気密性:A-3 水密性:W-5、表面処理B-1種 その他付属金物一式及び 運搬取付調整費共とする		
AD-1 ランマ・FIX+引違い 片開き戸	アルミパネルはアルミ樹脂複合板 (発泡スチロールサンドイッチt=18)とする カバー工法(既存建具撤去共) W 3,140×H 2,670	1	か所
	アルミ二重水切,SUS沓摺 可動ステンレス製網戸付 扉:アルミリアパネル=2.0 ランマ:アルミパネル		
AD-1a ランマ・FIX+引違い 片開き戸	カバー工法(既存建具撤去共) 防火設備	1	か所

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
	アルミ二重水切,SUS沓摺 可動ステンレス製網戸付		
	扉:アルミリブパネルt=2.0 ランマ:アルミパネル		
AD-2 ランマ・片袖FIX 片引き戸	見込100 W 3,200×H 2,710	1	か所
	SUS沓摺 ランマ:アルミパネル		
AD-3 ランマ・FIX+引違い 片開き戸	カバー工法(既存建具撤去共) W 3,140×H 2,670	1	か所
	アルミ二重水切,SUS沓摺 可動ステンレス製網戸付		
	扉:アルミリブパネルt=2.0		
AD-4 片開き戸	カバー工法(既存建具撤去共) W 740×H 1,945	2	か所
	アルミ二重水切,SUS沓摺 扉腰部:アルミリブパネルt=2.0		
AW-1 ランマFIX 引違い連窓	カバー工法(既存建具撤去共) W 3,140×H 1,765	13	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付		
AW-1a ランマFIX 引違い連窓	カバー工法(既存建具撤去共) 防火設 備	3	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付		
	ランマ:アルミパネル		
AW-1a-1 ランマFIX 引違い連窓	カバー工法(既存建具撤去共) 防火設 備	1	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付		
	ランマ:アルミパネル		
AW-1-1 ランマFIX 引違い連窓	カバー工法(既存建具撤去共) W 3,140×H 1,765	27	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付		
	ランマ:アルミパネル		
AW-1-2 ランマFIX 引違い連窓	カバー工法(既存建具撤去共) W 3,140×H 1,765	5	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付		
	ランマ:アルミパネル		
AW-1-3 ランマFIX 引違い連窓	カバー工法(既存建具撤去共) W 3,140×H 1,765	15	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付		
	ランマ:アルミパネル		
AW-2 2段引違い窓	W 1,600×H 1,765	1	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付		
	ランマ:アルミパネル		
AW-3 引違い窓	W 1,300×H 1,450	12	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付		

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
AW-3a 引違い窓	防火設備 W 1,300×H 1,450	1	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付		
AW-3b ランマFIX 引違い窓	W 1,200×H 1,250	1	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付 ランマ:アルミハネル		
AW-3c ランマFIX 引違い窓	W 1,200×H 1,450	2	か所
	アルミ二重水切 可動ステンレス製網戸付 ランマ:アルミハネル		
AW-4 嵌殺し連窓	W 1,300×H 1,450	1	か所
	アルミ二重水切		
(既存建具改修)			
AD-5 両袖ランマFIX 引き分け自動扉	W 3,400×H 2,750	1	か所
	自動ドア調整(扉:ステンレス枠) 部品クリーニング		
AD-6 片開き框扉	W 600×H 1,800	1	か所
	錠取替え、建具調整		
小計			
4.2.2.鋼製建具	特記無き限り、扉見込60(クグリ戸40) 付属金物一式及び 運搬取付調整費共とする		
SD-1 クグリ戸付 片開きフラッシュ戸	特定防火設備 W 1,730×H 2,475	1	か所
	遮煙性能付		
SD-2 クグリ戸付 片開きフラッシュ戸	特定防火設備 W 1,380×H 2,475	1	か所
	遮煙性能付		
SD-3 片開き戸	防火設備 扉見込40 W 950×H 2,000	1	か所
小計			
4.2.3.軽量鋼製建具	特記無き限り、扉・枠:焼付塗装 付属金物一式及び 運搬取付調整費共とする		
LSD-1 両開き戸	W 1,800×H 2,000	1	か所
LSD-2 片開き戸	W 950×H 2,000	3	か所
LSD-3 片開き戸	W 950×H 2,000	2	か所

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
LSD-3 片開き戸	W 950×H 2,000 ガリ付:W200×H400	2	か所
LSD-4 片袖FIX 片引きハンガー戸	W 1,590×H 2,000	1	か所
LSD-5 片袖FIX 片引きハンガー戸	W 1,290×H 2,000	1	か所
小計			
4.2.4.木製建具	特記無き限り、扉見込40 付属金物一式及び 吊り込み手間共とする		
WD-1 両開きフラッシュ戸	W 1,800×H 2,000 突板合板	1	か所
WD-2 両開きフラッシュ戸	W 1,800×H 1,850 突板合板	1	か所
WD-3 親子開きフラッシュ戸	W 1,200×H 2,000 突板合板	1	か所
WD-4 片開きフラッシュ戸	W 950×H 2,000 突板合板	1	か所
WD-5 親子開きフラッシュ戸	W 1,200×H 2,000 シテ合板 アルミ製ガリ:W150×H400	4	か所
WD-6 親子開きフラッシュ戸	W 1,200×H 2,000 シテ合板	1	か所
WD-7 片開きフラッシュ戸	W 950×H 2,000 シテ合板	2	か所
WD-7 片開きフラッシュ戸	W 950×H 2,000 シテ合板 アルミ製ガリ:W150×H400	2	か所
WD-7 片開きフラッシュ戸	W 950×H 2,000 シテ合板 非常勤講師室:機械式ボタン錠 (撤去品)再利用	1	か所
WD-8 片開きフラッシュ戸	W 950×H 2,000 シテ合板 アルミ製ガリ:W200×H400	1	か所
WD-9 片開きフラッシュ戸	W 900×H 2,000 シテ合板	15	か所

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
WD-10 片開きフラッシュ戸	W 950×H 1,850 突板合板	1	か所
WD-11 片開きフラッシュ戸	W 950×H 2,000 シテ合板 アルミ製ガバリ:W200×H400	2	か所
WD-12 片開きフラッシュ戸	W 900×H 2,000 シテ合板 アルミ製ガバリ:W200×H400	1	か所
(既存建具改修) WD-10 片開きフラッシュ戸	W 850×H 1,845 本締付モロック錠・丁番3箇所取替え, 建具調整	1	か所
WD-11 片開きフラッシュ戸	W 600×H 1,800 リリター錠取替え、建具調整	2	か所
小計			
4.2.5.シャッター	特記無き限り、 付属金物一式及び 運搬取付調整費共とする		
SS-1 煙感連動防火防煙電動シャッター	特定防火設備 W 3,470×H 2,490 遮煙性能付, 手動閉鎖装置危害防止機構付 カイトレール・マクサ・座板:SUS304 t1.5 天井内簡易ケース	1	か所
SS-2 煙感連動防火防煙電動シャッター	特定防火設備 W 4,116×H 2,490 遮煙性能付, 手動閉鎖装置危害防止機構付 カイトレール・マクサ・座板:SUS304 t1.5 天井内簡易ケース	1	か所
SS-3 煙感連動防火防煙電動シャッター	特定防火設備 W 3,405×H 2,490 遮煙性能付, 手動閉鎖装置危害防止機構付 カイトレール・マクサ・座板:SUS304 t1.5 天井内簡易ケース	3	か所
小計			
4.2.6.トイレブース	特記無き限り、見込40 仕上:ホリ化粧合板フラッシュ板 付属金物一式及び 運搬取付調整費共とする		
TB-1 トイレブース	L 1,529×H 1,890 片開き扉:W600 1か所	1	か所

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
TB-2 トイレブース	L 1,260×H 1,890	1	か所
TB-3 トイレブース	L 1,940×H 1,890	1	か所
	片開き扉:W550 1か所		
TB-4 トイレブース	L 2,445×H 1,890	1	か所
	片開き扉:W600 1か所		
TB-5 トイレブース	L 2,445×H 1,890	1	か所
	片開き扉:W600 1か所		
TB-6 トイレブース	L 820×H 1,890	1	か所
TB-7 トイレブース	L 780×H 1,890	1	か所
	片開き扉:W550 1か所		
TB-8 トイレブース	L 1,390×H 1,890	1	か所
	片開き扉:W600 1か所		
TB-9 トイレブース	L 1,430×H 1,890	1	か所
	片開き扉:W600 1か所		
TB-10 トイレブース	L 1,390×H 1,890	1	か所
	片開き扉:W600 1か所		
TB-11 トイレブース	L 2,305×H 1,890	1	か所
	片開き扉:W600 1か所		
TB-12 トイレブース	L 400×H 1,890	1	か所
小計			
4.2.7.パーテーション	特記無き限り、 パネル表面材:スチールt0.5t パネル芯材:せっこうボード [®] 12.5t 学生課側:焼付塗装 廊下側:硬質塩ビタックシート貼り(別途)		
	付属金物一式及び 運搬取付調整費共とする		
SP-1 学生課パーテーション	W 6,000×H 2,700	1	か所
SP-TB 学生課パーテーション	W 305×H 668	1	か所
SP-1C 学生課パーテーション	W 1,560×H 668	1	か所
SP-1D 学生課パーテーション	W 305×H 668	1	か所
小計			

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
4.2.8.ガラス			
フロート板ガラス	t=3 2.18㎡以下	7.5	㎡
フロート板ガラス	t=5 2.18㎡以下	9.6	㎡
型板ガラス	t=4 2.18㎡以下	0.9	㎡
型板ガラス	t=4 100×100	4	か所
網入り型板ガラス	t=6.8 2.18㎡以下	0.2	㎡
強化ガラス	t=4 2.00㎡以下	5.8	㎡
強化ガラス	t=5 2.00㎡以下	7.1	㎡
複層ガラス	FLt3+A6+FLt3 2.00㎡以下	279	㎡
複層ガラス	FLt3+A6+Ft4 2.00㎡以下	37.5	㎡
複層ガラス	FLt3+A12+PWt6.8 2.00㎡以下	26.5	㎡
ガラス留め材	片面数量	1,723	m
小計			
4.2.9.雑			
代替進入口		15	か所
衝突防止マーク	SUS 丸型 30φ	26	か所
建具周囲シーリング	MS-2 10×10	81.3	m
建具周囲シーリング	MS-2 20×10	3.2	m
建具周囲ダブルシーリング	MS-2 15×10	23.4	m
かハ工法 建具周囲シーリング	MS-2 10×10	462	m
かハ工法 建具周囲シーリング	MS-2 15×10	212	m
再充填工法 建具周囲シーリング	MS-2 10×10	13.1	m
建具周囲モルタル充填		83.2	m
建具周囲モルタル充填	防水材入	111	m
木製額縁	米柵 100×t25	8.6	m
木製額縁	米柵 150×t25	768	m
木製建具枠	米柵 130×t35	170	m
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	鋼建面	191	㎡
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	木部 素地ごしらえ共	142	㎡
SOP 合成樹脂調合ペイント塗替え	木部 素地ごしらえ共	3.9	㎡

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	系尺135 木部 細幅物 素地ごしらえ共	8.6	m
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	系尺185 木部 細幅物 素地ごしらえ共	768	m
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	系尺230 木部 細幅物 素地ごしらえ共	170	m
OSSL オイルステインクリアラッカー塗	木部 素地ごしらえ共	30.9	m ²
SP 硬質塩ビタックシート	廊下側	17.7	m ²
既存建具クリーニング		21.9	m ²
サッシアルミパネル部開口	φ 75	42	か所
サッシアルミパネル部開口	φ 100	83	か所
サッシアルミパネル部開口	φ 150	16	か所
サッシアルミパネル部開口	φ 200	6	か所
サッシアルミパネル部開口	250×250	7	か所
小計			
計			
5.内部改修			
5.1.撤去	集積共		
ヒツスラフ コンクリート撤去	有筋 鉄筋切断共	0.2	m3
踊場スラフ コンクリート撤去	有筋 鉄筋切断共	0.1	m3
壁 コンクリート撤去	有筋 鉄筋切断共	2.4	m3
床 カッター入れ	コンクリート面	20.2	m
壁 カッター入れ	コンクリート面	110	m
壁 CB撤去		9.5	m3
壁 下地撤去	LGS W=65 @450	33.6	m ²
壁 下地撤去	LGS W=100 @450 グラスウールt=100充填共	23.0	m ²
壁 木下地撤去	柱:120×120@1800 間柱:120×30@450	507	m ²
天井 下地撤去	LGS 19型 @360 1.5m未満	196	m ²
天井 下地撤去	LGS 19型 @225 1.5m未満	32.7	m ²
天井 下地撤去	LGS 19型 @300 1.5m未満	97.4	m ²
天井 木下地撤去	吊木:45×30@900 野縁:45× 30@450 野縁受:45×30@900	1,062	m ²
床 塩ビ系タイル撤去		1,014	m ²
階段 塩ビ系タイル撤去		32.2	m ²

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
床 塩ビ系シート撤去		46.8	m ²
床 タイルカーペット撤去		384	m ²
スロープ床 タイルカーペット撤去		0.2	m ²
床 タイルカーペット撤去	塩ビ系タイル下地	330	m ²
階段 タイルカーペット撤去		24.1	m ²
床 OAフロアー撤去	樹脂製 H=50	26.3	m ²
スロープ床 OAフロアー撤去	樹脂製 H=0~50	0.1	m ²
床 OAフロアー撤去	鋼製 H=190	58.4	m ²
床 塗床撤去		37.3	m ²
床 人研撤去		4.7	m ²
床 タタミ敷き撤去	一帖物	6	枚
床 タタミ敷き下床組撤去		9.0	m ²
縁甲板・床下地板 床組撤去		10.5	m ²
床 縁甲板撤去		6.3	m ²
床 ラワン合板撤去		4.2	m ²
段鼻 ノンスリップ撤去	真鍮製	155	m
床見切撤去	ステンレス製	6.2	m
床見切撤去	人研	4.2	m
汚垂石撤去	D=600 W=2250	1	か所
床 磁器質100角タイル撤去	下地モルタル共	3.9	m ²
巾木 ビニル撤去	H=60	74.7	m
巾木 木製撤去	H=100	318	m
壁 石膏ボード撤去	一重張り t=12.5	6.8	m ²
壁 石膏ボード撤去	一重張り t=12.5 GL	30.9	m ²
壁 石膏ボード撤去	二重張り t=12.5+9.5	4.6	m ²
壁 石膏ボード撤去	二重張り t=12.5+9.5 (クロス共)	14.8	m ²
壁 石膏ボード撤去	二重張り t=12.5+12.5	33.8	m ²
壁 化粧合板撤去	一重張り t=7	73.5	m ²
壁 シナ合板撤去	一重張り t=5	1,018	m ²
壁 ボード撤去	一重張り	447	m ²
壁 ボード撤去	一重張り(クロス共)	38.6	m ²

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
壁 ラワン合板撤去	一重張り	10.7	m ²
壁 敷き目板撤去	一重張り	20.2	m ²
壁 ビニルクロス撤去		170	m ²
梁型 ビニルクロス撤去		7.2	m ²
天井 ロックウール化粧吸音板撤去	二重張り 石膏ボードt=9.5捨張り共	196	m ²
天井 石膏ボード撤去	一重張り t=9.5	121	m ²
天井 化粧石膏ボード撤去	一重張り t=9.5	224	m ²
天井 ラワン合板撤去	一重張り	1.8	m ²
天井 ボード撤去	一重張り	14.9	m ²
天井 有孔ボード撤去	一重張り t=9.5 300×300	830	m ²
画棧撤去	木製 30×35	276	m
開口三方枠撤去	木製 W=850×H2000	3	か所
開口三方枠撤去	木製 W=1200×H2500	2	か所
ガス台撤去	W=600	2	か所
流し台撤去	W=1000	1	か所
流し台撤去	W=1200	2	か所
流し台撤去	W=1500	1	か所
流し台撤去	W=1650	2	か所
吊戸棚撤去	W=1650	1	か所
洗面化粧台囲い撤去	W=900	1	か所
人研作業台撤去	一部水槽付 4250×700×H780 下部扉共	1	か所
ユニットバス撤去	扉共	1	か所
暖炉撤去	ユニクルフ ロック厚150タイル張り 見付:大理石 床:砂利コンクリート洗い出し 鑄鉄製ロスト ル	1	か所
鏡撤去	W=300 H=500	6	か所
折面黒板撤去	W=7200×H=1200	1	か所
ステージ床撤去	床組共 D=900 W=9300	1	か所
ステージ枠撤去	H=150	9.3	m
踊場手摺撤去	手摺:木製55×105 手摺子:13φ H=850	3.5	m
カーテンボックス撤去	木製 t=24 200×200	286	m
トイレブース撤去	H=2000	9.7	m

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
トイレブース扉撤去	W=550 H=1930	2	か所
トイレブース扉撤去	W=600 H=1930	4	か所
室名札撤去		28	か所
スチールパーティション撤去	片開き扉付 W=2200 H=2800	1	か所
東階段 掲示板撤去	木製 W=3450 H=800	1	か所
面台撤去	SUS t=1.5 HL 150×25 取付下地共	7.0	m
発生材運搬	積込共	1	式
計			
5.2.改修			
(躯体・開口塞ぎ)			
目荒し	壁面	1.3	m ²
異形鉄筋(SD295A)	D10	0.05	t
鉄筋加工組立		0.05	t
鉄筋運搬費	4t車	0.05	t
金属系アンカー	差筋用 D10 横向き 総長さ=450	62	本
フレア溶接	D10 片面10d	28	か所
普通コンクリート	FC-21N S-18	0.5	m ³
コンクリート打設手間		1	式
構造体強度補正	+3N(FC-21N→24N)	1	式
普通合板型枠		4.3	m ²
打放型枠	B種	1.4	m ²
型枠運搬費		5.7	m ²
打放補修	B種 コーン処理	1.4	m ²
(躯体・便所ピット)			
根切	人力	0.8	m ³
建設発生土運搬		0.8	m ³
砂利地業	再生砕石	1.8	m ³
異形鉄筋(SD295A)	D10	0.1	t
鉄筋加工組立		0.1	t
鉄筋運搬費	4t車	0.1	t

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
普通コンクリート	FC-18N S-8	1.8	m ³
コンクリート打設手間		1	式
打放型枠	B種	0.8	m ²
型枠運搬費		0.8	m ²
打放補修	B種 コーン処理	0.8	m ²
(躯体・嵩上げ)			
普通コンクリート	FC-18N S-8	0.5	m ³
コンクリート打設手間		1	式
普通合板型枠		0.2	m ²
型枠運搬費		0.2	m ²
(床)			
床 ビニル床シート張り	t=2.0 無地 FS 一般部	9.5	m ²
スロープ床 ビニル床シート張り	t=2.0 無地 FS 一般部	1.3	m ²
床 ビニル床シート張り	t=2.0 無地 FS 一般部 既設下地処理共	902	m ²
階段 ビニル床シート張り	t=2.0 無地 FS 一般部 既設下地処理共	56.3	m ²
床 ビニル床シート張り	t=2.0 織布積層NC 抗菌性 無地(使 所)	1.3	m ²
床 ビニル床シート張り	t=2.0 織布積層NC 抗菌性 無地(使 所)	55.0	m ²
床 タイルカーペット	ルーフハイル t=6.5 500×500(一般部)	1.6	m ²
床 タイルカーペット	ルーフハイル t=6.5 500×500(一般部) 既設下地処理共	207	m ²
床 タイルカーペット	ルーフハイル t=7.5 500×500(事務部長 室)既設下地処理共	27.4	m ²
床 タイルカーペット	ルーフハイル t=7.5 500×500(校長室)	1.9	m ²
床 タイルカーペット	ルーフハイル t=7.5 500×500(校長室) 既設下地処理共	70.1	m ²
OAフロア床 タイルカーペット	t=6.5 500×500(一般部) 一時取外しの上再取面	133	m ²
OAフロアスロープ床 タイルカーペット	t=6.5 500×500(一般部) 一時取外しの上再取面	1.0	m ²
OAフロア床 タイルカーペット	t=6.5 500×500(一般部)	112	m ²
床 OAフロアー	OAフロアー(樹脂製)付 H=50 一時取外しの上再取	133	m ²
スロープ床 OAフロアー	OAフロアー(樹脂製) H=0~50 一時取外しの上再取付	1.0	m ²
床 OAフロアー	OAフロアー(樹脂製)H=50 ホーター処理共	112	m ²
床 防塵塗床	t=0.2 エポキシ系 既設下地処理共	31.0	m ²
床 磁器質タイル	100角	13.5	m ²
便所下ヒット床 コンクリート直均し	金コテ 仕上げ	15.3	m ²

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
床 コンクリート直均し	金コテビニル床シート下	10.8	m ²
スロープ床 コンクリート直均し	金コテビニル床シート下	1.3	m ²
床 コンクリート直均し	金コテタイルカーペット下	1.6	m ²
床 モルタル塗り	タイル下	13.5	m ²
床 モルタル塗り補修	タイルカーペット下(人研作業台撤去後)	1.9	m ²
汚垂石	600×1700	1	か所
汚垂石	600×1900	1	か所
既設 汚垂石クリーニング		1.7	m ²
(壁)			
ビニル巾木	H=60	1,045	m
ビニル巾木	H=60 既設下地処理共	17.4	m
壁 軽量鉄骨壁下地	50型 @450	311	m ²
壁 軽量鉄骨壁下地	65型 @300	58.2	m ²
壁 軽量鉄骨壁下地	65型 @450	617	m ²
壁 軽量鉄骨壁下地	75型 @450	35.8	m ²
壁 軽量鉄骨壁下地開口補強		1	式
壁 既設モルタル面下地処理		1,061	m ²
壁 石膏ボード	t=9.5+GB-R t=12.5下地共 継目	1,047	m ²
壁 石膏ボード	t=9.5+GB-R t=12.5下地共 突付	303	m ²
壁 石膏ボード	t=9.5+GB-R t=12.5下地共 継目 GL	846	m ²
壁 シーリング石膏ボード	t=9.5+GB-S t=12.5下地共 継目	89.8	m ²
壁 シーリング石膏ボード	t=9.5+GB-S t=12.5下地共 突付	39.0	m ²
壁 シーリング石膏ボード	t=9.5+GB-S t=12.5下地共 継目 GL	32.3	m ²
壁 シーリング石膏ボード	GB-S t=12.5	33.3	m ²
壁 化粧ケイ酸カルシウム 流し裏	t=6.0 耐水合板t=12下地	22.5	m ²
柱型 耐水合板下地	t=12	4.4	m ²
柱型 ラスモルタル塗り	こすり共	5.5	m ²
柱型 ラス張り		5.5	m ²
耐火間仕切壁	FLW(耐火壁) LGS65 両面GB-Ft=12.5+GB-R-Ht=9.5	16.5	m ²
耐火遮音間仕切壁	TLW(耐火遮音壁) LGS65 両面GB-Ft12.5+GB-R-Ht=9.5 +グラスウール32Kgt=40充填	181	m ²

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
一般間仕切シーリング	MS-2 9.5×10+12.5×10	1,055	m
耐火シーリング	W=15×10	55.7	m
耐火シーリング	W=9.5×10+12.5×10	370	m
カウンター腰 軽量鉄骨下地	支柱:□-100×100×3.2 @900 横材:C-100×50×20×2.3 @450	4.7	m ²
1.2F シャッター上部ボンデ鋼板	t=1.6 H=960	14.0	m
3F東階段 シャッター上部ボンデ鋼板	t=1.6 H=650 控え:□-100×100×3.2@900共	3.5	m
3F西階段 シャッター上部ボンデ鋼板	t=1.6 H=960 控え:□-100×100×3.2@900共	3.5	m
耐火間仕切面継目処理 壁		285	m ²
断熱材吹付	硬質ウレタンフォーム t=35	1,061	m ²
(天井)			
軽量鉄骨天井下地	19型 @225 1.5m未満	1,275	m ²
軽量鉄骨天井下地	19型 @300 1.5m未満	30.8	m ²
軽量鉄骨天井下地	19型 @360 1.5m未満	170	m ²
吊ボルト受金物	C-75×45×15×2.3 L=100程度 あと施工アンカーφ6mm(2か所止め)共	2,213	か所
軽量鉄骨天井下地開口補強		1	式
天井点検口	アルミ製 450角	54	か所
天井点検口	アルミ製 600角	10	か所
天井 ロックウール化粧吸音板	t=9.0 突付 GB-Rt=9.5捨張り共	170	m ²
天井 石膏ボード	t=12.5 継目	30.8	m ²
天井 化粧石膏ボード	t=9.5 突付 トラバーチン	1,275	m ²
天井廻縁	塩ビ製	1,488	m
下り天井見切縁	塩ビ製	115	m
天井 断熱材吹付	硬質ウレタンフォーム t=35	204	m ²
(雑)			
サッシ取合見切	米榎 40×120,25×50:2か所	13.5	m
サッシ取合見切	米榎 600×40+145×40	2.7	m
開口三方枠	米榎 129×25 W=855×H=2000	1	か所
開口三方枠	米榎 129×35 W=900×H=2000	2	か所
開口三方枠	米榎 129×35 W=1300×H=2000	1	か所
開口三方枠	米榎 320×25 W=880×H=1815	1	か所
面台	SUS t=1.5 HL 150×25 取付下地共	6.8	m

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
面台	SUS t=1.5 HL 200×25 取付下地共	2.0	m
カウンター 天板	SUS t=2.0 HL 210×25 取付下地共	2.0	m
カウンター上部 下り壁見切	SUS t=2.0 HL 160×25	2.0	m
ピクチャーレール	アルミ製	13.4	m
階段手摺	スチール製 手摺:42.7φ 手摺子:34φ @800 既設RC面取合金物共 L=1700 H=FL+1150	1	か所
既設手摺に木製手摺取付	L=150 H=110 W=50	6	か所
タラップ	SUS製 19φ W=300 6段	1	か所
床下点検口	SUS製 600角(モルタル用)	1	か所
暗幕ボックス	MDFt=25 内法150×150 取付金物 共	2.2	m
スクリーンボックス	MDFt=25 内法180×180 取付金物 共 L=3000	1	か所
流し台	天板:SUS304 HL その他:特殊樹脂化 粧合板 W=1200	1	か所
流し台	天板:SUS304 HL その他:特殊樹脂化 粧合板 W=1800	2	か所
流し台	天板:SUS304 HL その他:特殊樹脂化 粧合板 W=1800 IHコンロ、レンジフー マニ化粧合板 内部:ホリ合板 棚:1 段 W=750+450×H=500 幕板共	1	か所
吊戸棚	t=5 接着・金物併用工法 1200× 1040	3	か所
化粧鏡	t=5 金具止め 450×750	1	か所
化粧鏡	アルミ枠 360×1100	8	か所
化粧鏡	アルミ枠 360×1100	3	か所
全身鏡	化粧棚(強化ガラス)付 300×1500	1	か所
化粧棚	人口大理石150×150×33	6	か所
1F女子便所 洗面カウンター	1200×300程度	1	か所
学生課スチールパーティション内 カウンター	W=4447.5+1482.5 D=790 t=32 端部R加工	1	か所
ノンスリップ	アルミ製 ゴム付 W=35	161	m
計			
6.塗装改修			
6.1.改修			
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	木部	14.7	m ²
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	木部 細巾	20.0	m
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	鉄部	3.1	m ²
SOP 合成樹脂調合ペイント塗替え	鉄部	49.3	m ²

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
SOP 合成樹脂調合ペイント塗替え	木部 細巾	49.0	m
EP 合成樹脂エマルジョンペイント塗	天井 GB-R面	30.8	m ²
EP 合成樹脂エマルジョンペイント塗	天井 打放し面	1.4	m ²
EP 合成樹脂エマルジョンペイント塗替え	壁 モルタル・プラスター面	83.5	m ²
EP 合成樹脂エマルジョンペイント塗替え	天井 モルタル・プラスター面	105	m ²
EP-G つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗	壁 モルタル面	5.4	m ²
EP-G つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗	壁 GB-R面	2,286	m ²
EP-G つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗替え	壁 モルタル・プラスター面	248	m ²
EP-G つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗替え	床見切 テラゾブロック面	7.0	m
EP-G つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗替え	ホーダー テラゾブロック面	38.4	m
EP-G つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗替え	ささら テラゾブロック面	25.8	m
計			
7.耐震改修			
7.1.撤去	集積共		
壁コンクリート撤去	鉄筋切断共 集積共	13.8	m ³
カッター入れ	コンクリート面 20~30mm (内外両面)	517	m
換気塔撤去	W650×D700×H870 CBt100 天端モルタル:W800×600×t30 コンクリート蓋:W800×D600×t60 アルミ固定ガラリ:W300×H500	4	か所
CBプロパン庫撤去	W1700×D1200×H1700 CBt100積み 両開きネットフェンス:W1200×H1500共	1	か所
モルタル樋捲き撤去	t=50	0.3	m ²
発生材運搬	積込共	1	式
計			
7.2.改修			
7.2.1.躯体			
異形鉄筋(SD295A)	D10	1.5	t
異形鉄筋(SD295A)	D13	0.20	t
異形鉄筋(SD295A)	D16	0.7	t
異形鉄筋(SD345)	D19	1.0	t
異形鉄筋(SD345)	D22	0.8	t

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
スクラップ控除		▲ 0.10	t
鉄筋加工組立		4.0	t
鉄筋運搬費	4t車	4.0	t
接着系アンカー	差筋用 D10 横向き 総長さ=500程度	8	本
接着系アンカー	D22 下向き 埋込み長さ=180 L=620 ナット付き	306	本
接着系アンカー	D22 横向き 埋込み長さ=180 L=620 ナット付き	340	本
接着系アンカー	D22 上向き 埋込み長さ=180 L=620 ナット付き	285	本
接着系アンカー	D22 上向き 埋込み長さ=245 L=1235 ナット付き	96	本
スパイラル鉄筋	6φ-@50 径75	1.5	m
スパイラル鉄筋	6φ-@50 径100	12.9	m
スパイラル鉄筋	6φ-@50 径120	207	m
フレア溶接	D10 片面10d	66	か所
普通コンクリート	FC-21N S-18	29.5	m ³
コンクリート打設手間		1	式
構造体強度補正	+3N(FC-21N→24N)	1	式
無収縮モルタル充填	30N/mm ²	2.4	m ³
無収縮モルタル充填用型枠	両面鋼製	61.0	m
普通合板型枠		99.7	m ²
打放型枠	B種	178	m ²
型枠運搬費		278	m ²
打放補修	B種 コーン処理	178	m ²
小計			
7.2.2.鉄骨			
目荒し	壁面	6.1	m ²
切板	SS400 PL-9	0.5	t
スクラップ控除	H2	▲ 0.01	t
工場加工組立	柱鋼板巻き補強	0.5	t
工場溶接費	隅肉6mm換算長	7.5	m
鉄骨運搬費		0.5	t
場内小運搬費		0.5	t

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
II.EV棟増築			
1.直接仮設			
やり方		1	式
墨出し		1	式
養生		1	式
整理清掃後片付け		1	式
外部足場		1	式
内部足場		1	式
災害防止		1	式
仮設材運搬		1	式
計			
2.土工			
根切り	小規模	56.5	m3
埋戻し	小規模 発生土	36.9	m3
盛り土	小規模 発生土	1.7	m3
建設発生土運搬		17.9	m3
土工機械運搬		1	式
計			
3.地業			
地盤改良	深層混合処理工法 柱状改良体1000φ L=2670 7本	1	式
砂利地業	再生碎石	1.8	m3
保温板	t=25	6.2	m ²
ポリスチレンフィルム	t=0.15	6.2	m ²
計			
4.鉄筋			
異形鉄筋(SD295A)	D10	0.5	t
異形鉄筋(SD295A)	D13	0.9	t
異形鉄筋(SD295A)	D16	0.3	t

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
異形鉄筋(SD345)	D19	0.7	t
スクラップ控除		▲ 0.1	t
鉄筋加工組立		2.3	t
鉄筋運搬費	4t車	2.3	t
溶接金網	φ6 100x100	27.5	m ²
計			
5.コンクリート			
普通コンクリート	FC-18N S-18	1.5	m ³
普通コンクリート	FC-21N S-18	23.8	m ³
コンクリート打設手間		1	式
構造体強度補正	+3N(FC-21N→24N)	1	式
計			
6.型枠			
普通合板型枠	基礎部	83.5	m ²
普通合板型枠	地上部 壁式	7.6	m ²
打放型枠	B種 地上部 壁式	9.4	m ²
型枠運搬費	4t車	101	m ²
打放補修	B種 コーン処理	9.4	m ²
計			
7.鉄骨			
平鋼	SS400 FB-9*65	0.02	t
H形鋼	SS400 H-340×250×9×14	2.4	t
H形鋼	SS400 H-150×75×5×7	0.2	t
H形鋼	SS400 H-250×125×6×9	0.1	t
切板	SS400 PL-6	0.1	t
切板	SS400 PL-9	0.3	t
切板	SS400 PL-12	0.8	t
切板	SN490C PL-16	0.02	t

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
切板	SN490C PL-19	0.04	t
切板	SN490C PL-22	0.4	t
切板	SN490C PL-25	0.2	t
コラム	BCR295 □-150×150×9	0.3	t
コラム	BCR295 □-250×250×12	1.9	t
コラム	BCR295 □-250×250×16	2.5	t
合成スラブ用デッキプレート	50×1.2 プライマー エントクロス加工	0.4	t
スクラップ控除		▲ 0.3	t
アンカーボルト	ABR400 M16 L=480 ダブルナット	8	本
アンカーボルト	ABR400 M22 L=660 ダブルナット	32	本
高力ボルト	S10T M16×35	21	組
高力ボルト	S10T M16×40	3	組
高力ボルト	S10T M16×45	67	組
高力ボルト	S10T M20×55	150	組
高力ボルト	S10T M20×60	50	組
高力ボルト	S10T M20×70	366	組
スタッドボルト	工場 16φ×80	59	本
スタッドボルト	工場 19φ×80	160	本
工場加工組立		8.8	t
工場溶接費	隅肉6mm換算長	632	m
錆止塗装費	JIS K5674 工場2回 現場タッチアップ程度	118	m ²
鉄骨運搬費		8.8	t
建方費		8.8	t
特殊高力ボルト本締め	65本/t	8.8	t
デッキプレート敷込み	焼抜き栓溶接	26.6	m ²
コンクリート流れ止め	H=130	37.8	m
アンカーボルト埋込み	主柱用 M16	8	本
アンカーボルト埋込み	主柱用 M22	32	本
柱底均しモルタル	厚50 350角	2	か所
柱底均しモルタル	厚50 450角	4	か所
超音波探傷試験	第三者検査 工場内検査	40	か所

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
鉄骨足場	水平ネット共	1	式
耐火被覆	半乾式吹付ロックウール 柱・梁 1時間 厚25	57.9	m ²
耐火被覆	繊維混入ケイ酸カルシウム板 柱 1時間 厚20	9.5	m ²
耐火被覆	デッキこま詰め	50.7	m
計			
8.既製コンクリート			
8.1.外部			
外壁 ALC版	t=100 シーラー処理 縦使い工法 取付用金物、パネル間シーリング共	142	m ²
外壁ALC版 定規アングル		53.3	m
外壁ALC版 足元金物		15.7	m
外壁ALC版 頭繋ぎ金物		15.7	m
外壁ALC版 開口補強		10.5	m
計			
8.2.内部			
内壁 ALC版	t=100 シーラー処理 縦使い工法 取付用金物、パネル間シーリング共	27.7	m ²
計			
9.防水			
9.1.外部			
屋上 塗膜防水	X-1 平部	13.8	m ²
屋上 塗膜防水	X-2 立上部	9.4	m ²
金物取合いシーリング	MS-2 20×10	5.3	m
建具周囲シーリング	MS-2 10×10	2.3	m
建具周囲ダブルシーリング	MS-2 15×10	0.5	m
計			
9.2.内部			
金物取合いシーリング	MS-2 10×10	0.8	m
計			

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
10.木工			
10.1.内部			
木製額縁	米榎 D150×t25	2.8	m
計			
11.屋根及びとい			
ルーフトレイン	鋳鉄製 横引き 塗膜防水用 100φ 周囲処理共	2	か所
縦樋	硬質塩化ビニルパイφ100 掴み金物(垂鉛メッキ)共	17.4	m
計			
12.金属			
12.1.外部			
アルミ笠木	既製品 W=300	20.6	m
外壁コーナー EXP. J⑥	アルミt=2.0 W316+50×t36 L形 クリアランス250 耐火仕様(t=12.5)	22.6	m
屋根-外壁 EXP. J⑦	アルミキャッピング t=2.0 W525+100 クリアランス250 耐火仕様(t=12.5)	5.3	m
計			
12.2.内部			
壁 軽量鉄骨壁下地	65型 @450	72.1	m ²
壁 軽量鉄骨壁下地	75型 @450	0.8	m ²
壁 軽量鉄骨壁下地開口補強		1	式
軽量鉄骨天井下地	19型 @225 1.5m未満	13.6	m ²
軽量鉄骨天井下地開口補強		1.0	式
天井点検口	アルミ製 450角	1	か所
床+床 EXP. J①	ステンレス製 FTカバー(t=1.5+1.6) クリアランス250 W=520	2.8	m
床+床 EXP. J③	ステンレス製 耐火仕様 FTカバー (t=1.5+1.6)クリアランス250 W=520	5.5	m
内壁+内壁 EXP. J④	アルミ製 t=2.0 クリアランス250 W=450	15.0	m
天井+天井 EXP. J⑤	アルミ製 t=2.0 クリアランス250 W=450	8.3	m
計			

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
13.左官			
13.1.外部			
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 防水下地	13.8	m ²
外壁腰 モルタル塗り	金ゴテ t=20	13.6	m
外壁 防水形複層塗材E	凸凹模様 吹付け ALC版面 下地処理共	134	m ²
建具周囲モルタル充填		3.7	m
建具周囲モルタル充填	防水材入	2.8	m
計			
13.2.内部			
床 コンクリート直均し	金ゴテ ビニル床シート下	3.9	m ²
床 モルタル塗り	ビニル床シート下	9.7	m ²
EVEット床 防水モルタル塗り		7.0	m ²
EVEット壁 防水モルタル塗り		11.7	m ²
計			
14.建具			
14.1.アルミ製建具	特記無き限り、枠見込み70、 耐風圧性:S-5、気密性:A-3 水密性:W-5、表面処理B-1種 その他付属金物一式及び 運搬取付調整費共とする アルミハネルはアルミ樹脂複合板 (発泡スチロールサンドイッチt=18)とする		
AW-5 縦すべり出し窓	W 500×H 900 アルミ三重水切 可動ポリプロピレン(メッシュ24)網戸付	1	か所
計			
14.2.鋼製建具建具	特記無き限り、扉見込60(クグリ戸40) 付属金物一式及び 運搬取付調整費共とする		
SD-4 片開きフラッシュ戸	扉見込30 W 600×H 2,000	3	か所
計			
14.3.軽量鋼製建具建具	特記無き限り、扉・枠:焼付塗装		

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
	付属金物一式及び 運搬取付調整費共とする		
LSD-6 片引きハンガー戸(自閉式)	W 1,870×H 2,000 アルミ製カラリ	1	か所
計			
14.4.ガラス			
型板ガラス	t=4 2.18㎡以下	0.2	㎡
複層ガラス	FLt3+A6+Ft4 2.00㎡以下	0.5	㎡
ガラス留め材	片面数量	4.6	m
計			
15.塗装			
15.1.外部			
DP 耐候性塗料塗	VP管面 細巾	17.4	m
計			
15.2.内部			
EP-G つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗	壁 GB-R面	47.8	㎡
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	鋼建面	10.4	㎡
SOP 合成樹脂調合ペイント塗	系尺185 木部 細幅物 素地ごしらえ共	2.8	m
計			
16.内外装			
16.1.内部			
(床)			
床 ビニル床シート張り	t=2.0 織布積層NC 柄有(EVホール)	9.7	㎡
床 ビニル床シート張り	t=2.0 織布積層NC 抗菌性 無地(使 所)	3.9	㎡
(壁)			
ビニル巾木	H=60	19.0	m
壁 石膏ボード	t=9.5+GB-R t=12.5下地共 継目	32.2	㎡
壁 石膏ボード	t=9.5+GB-R t=12.5下地共 突付	34.8	㎡

工事名 鈴鹿工業高専管理棟改修その他工事

細目別内訳

名 称	摘 要	数 量	単 位
壁 シーリング石膏ボード	t=9.5+GB-S t=12.5下地共 継目	16.6	m ²
壁 シーリング石膏ボード	t=9.5+GB-S t=12.5下地共 突付	7.7	m ²
壁 化粧ケイ酸カルシウム	t=6.0 耐水合板t=12下地	0.9	m ²
(天井)			
天井 化粧石膏ボード	t=9.5 突付 トラパーチン	13.6	m ²
天井廻縁	塩ビ製	33.7	m
計			
17.ユニット及びその他			
17.1.内部			
面台	SUS t=1.5 HL 100×25 取付下地共	0.8	m
化粧鏡	アルミ枠 520×1200	1	か所
室名札	突出型	1	か所
L型固定手摺	SUS製 700×800	1	か所
はね上げ式可動手摺	SUS製	1	か所
背もたれ	SUS製手摺用	1	か所
計			

